



平成29年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年4月10日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4992 URL <http://www.hokkochem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 喜勝
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 神原 靖夫 (TEL) 03-3279-5152
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年11月期第1四半期の連結業績（平成28年12月1日～平成29年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第1四半期	14,361	△1.8	1,760	△1.8	2,598	60.3	2,022	69.8
28年11月期第1四半期	14,620	3.0	1,791	24.5	1,621	6.8	1,191	11.1

(注) 包括利益 29年11月期第1四半期 2,822百万円 (493.1%) 28年11月期第1四半期 476百万円 (△60.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第1四半期	73.40	—
28年11月期第1四半期	43.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年11月期第1四半期	47,918	21,546	45.0
28年11月期	39,974	18,877	47.2

(参考) 自己資本 29年11月期第1四半期 21,546百万円 28年11月期 18,877百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期	—	4.50	—	5.50	10.00
29年11月期	—	—	—	—	—
29年11月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年11月期の連結業績予想（平成28年12月1日～平成29年11月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,200	0.2	2,250	△8.7	2,900	4.4	2,000	1.8	72.57

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年11月期1Q	29,985,531株	28年11月期	29,985,531株
② 期末自己株式数	29年11月期1Q	2,432,178株	28年11月期	2,429,822株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年11月期1Q	27,554,205株	28年11月期1Q	27,559,430株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復の遅れなど一部に弱い動きがみられたものの、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善などにより、引き続き緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国新政権の政策運営による世界経済への影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画の最終年度となる2017年度の経営目標達成に向けて、新製品の普及や新規受託品の受注活動に注力してまいりました。

当第1四半期の業績は、農薬事業の販売が流通在庫の影響などにより、前年同期比で減少したことから、売上高が143億6千1百万円（前年同期比2億5千9百万円の減少、同1.8%減）となりました。利益面では、営業利益は、製造原価の低減や販売費及び一般管理費の節減を進めましたが、売上高の減少が影響し、17億6千万円（前年同期比3千1百万円の減少、同1.8%減）となりました。一方、経常利益は、受取配当金の増加に加えて、円安の進展により為替評価損益が改善したことから、25億9千8百万円（前年同期比9億7千7百万円の増加、同60.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、20億2千2百万円（前年同期比8億3千1百万円の増加、同69.8%増）となりました。

報告セグメント別の概況は以下のとおりです。

〔農薬事業〕

農薬製品の売上高は、主に国内における水稲用除草剤などの流通在庫の影響により販売が伸び悩み、前年同期比で減収となりました。この結果、本セグメントの売上高は112億7千7百万円（前年同期比2億4千8百万円の減少、同2.2%減）、営業利益は12億3千9百万円（前年同期比8千8百万円の減少、同6.6%減）となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル製品の売上高は、樹脂、医農薬および電子材料分野での販売が伸長したものの、その他の受注が低調に推移したことから、ほぼ前年同期並みとなりました。この結果、本セグメントの売上高は30億7千7百万円（前年同期比1千1百万円の減少、同0.3%減）となりました。一方、営業利益は製造原価の低減に努めた結果5億1千9百万円（前年同期比5千6百万円の増加、同12.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は479億1千8百万円となり、前連結会計年度末比79億4千4百万円の増加となりました。これは、受取手形及び売掛金の増加が主な要因です。

負債の残高は263億7千2百万円となり、前連結会計年度末比52億7千5百万円の増加となりました。これは、短期借入金の増加が主な要因です。

純資産の残高は215億4千6百万円となり、前連結会計年度末比26億6千9百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月期決算発表時（平成29年1月13日）に公表いたしました通期連結業績予想に変更ありませんが、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	961	1,075
受取手形及び売掛金	10,798	19,139
商品及び製品	10,174	8,667
仕掛品	398	421
原材料及び貯蔵品	4,326	4,719
繰延税金資産	457	326
その他	220	151
流動資産合計	27,335	34,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,227	4,161
機械装置及び運搬具(純額)	2,569	2,528
土地	998	998
その他(純額)	334	451
有形固定資産合計	8,128	8,138
無形固定資産	581	537
投資その他の資産		
投資有価証券	3,423	4,519
繰延税金資産	287	6
その他	231	233
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	3,929	4,746
固定資産合計	12,639	13,420
資産合計	39,974	47,918

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,080	7,110
短期借入金	1,598	6,474
1年内返済予定の長期借入金	1,341	1,270
未払費用	3,699	2,127
未払法人税等	270	508
賞与引当金	—	216
返品調整引当金	55	55
その他	2,332	2,118
流動負債合計	14,374	19,877
固定負債		
長期借入金	2,973	2,774
退職給付に係る負債	3,537	3,458
資産除去債務	3	3
その他	210	260
固定負債合計	6,723	6,495
負債合計	21,097	26,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	12,307	14,178
自己株式	△1,006	△1,007
株主資本合計	17,123	18,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,734	2,494
為替換算調整勘定	89	98
退職給付に係る調整累計額	△69	△39
その他の包括利益累計額合計	1,754	2,554
純資産合計	18,877	21,546
負債純資産合計	39,974	47,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年12月1日 至 2016年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年12月1日 至 2017年2月28日)
売上高	14,620	14,361
売上原価	10,796	10,619
売上総利益	3,824	3,742
販売費及び一般管理費	2,032	1,982
営業利益	1,791	1,760
営業外収益		
受取利息及び配当金	20	810
為替差益	—	10
受取手数料	7	16
その他	24	26
営業外収益合計	50	862
営業外費用		
支払利息	30	16
為替差損	179	—
その他	11	7
営業外費用合計	220	23
経常利益	1,621	2,598
特別利益		
固定資産売却益	1	—
その他	0	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除却損	10	16
特別損失合計	10	16
税金等調整前四半期純利益	1,612	2,583
法人税等	421	560
四半期純利益	1,191	2,022
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,191	2,022

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年12月1日 至 2016年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年12月1日 至 2017年2月28日)
四半期純利益	1,191	2,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△524	761
繰延ヘッジ損益	△7	—
為替換算調整勘定	△216	10
退職給付に係る調整額	31	29
その他の包括利益合計	△715	800
四半期包括利益	476	2,822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	476	2,822

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2015年12月1日至2016年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,525	3,088	14,613	6	14,620	—	14,620
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	69	69	△69	—
計	11,525	3,088	14,613	75	14,688	△69	14,620
セグメント利益	1,328	462	1,790	2	1,791	—	1,791

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2016年12月1日至2017年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,277	3,077	14,354	6	14,361	—	14,361
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	68	68	△68	—
計	11,277	3,077	14,354	74	14,428	△68	14,361
セグメント利益	1,239	519	1,758	2	1,760	—	1,760

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。